

臨床研究のお知らせ

① 試料・情報の利用 目的及び利用方法	研究課題名	胆道がんにおける腫瘍関連リンパ管内皮細胞と予後の関連
	実施予定 期間	倫理審査承認後（2025年2月12日）～2026年3月31日
	研究の概 要	がん組織で新たに形成されるリンパ管（腫瘍関連リンパ管）とリンパ節転移や予後との関連を調べます。まずは胆道がん組織で腫瘍関連リンパ管が認められるかどうかを調べます。
	対象患者	2011年1月1日から2024年10月31日の間に、当院消化器外科において、胆管がんの切除術をされた患者さんを対象とします。
② 利用または提供 する試料・情報の 項目及び個人情報 保護について	<p>試料・情報の項目：病理組織、診療記録</p> <p>利用または提供を開始する予定日：2025年1月以降</p> <p>試料・情報の取得方法：試料は残余検体を用いる。</p> <p>他機関への提供：有（県立広島大学 地域創生学部 地域創生学科 北台靖彦教授）</p> <p>他機関への提供の際や結果を公表する際の個人情報の保護について：検体に個人情報が付随することはなく、診療IDや氏名などの個人情報は研究に利用されません</p>	
③ 研究責任者	<p>県立広島病院 研究責任者</p> <p>臨床腫瘍科・部長・児玉美千世</p>	
④ 試料・情報を利用 する者の範囲	<p>県立広島病院 臨床腫瘍科 部長 児玉美千世</p> <p>県立広島大学 地域創生学部 地域創生学科 教授 北台靖彦</p>	
⑤ 試料・情報の管理 責任	県立広島病院	
⑥ 試料・情報の利 用・提供停止につ いて	<p>本研究の対象患者に該当する可能性のある患者さんで、ご自身の試料・情報等が研究に利用されることを拒否される場合は、2025年5月30日までに⑦の窓口にお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療などに不利益が生ずることはありません。</p> <p>ただし、お申し出の時点でデータ解析等が終了している場合は、データを利用させていただくことがありますのでご了承ください。</p>	
⑦ ⑥の受付	⑥について、ご希望の方（代理人可）は下記の相談窓口にご連絡ください。	
	相談窓口	<p>県立広島病院 臨床腫瘍科 職名 部長 氏名 児玉美千世</p> <p>TEL（代表）：082-254-1818（平日8時30分～17時15分）</p>
<p>研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できますので、問い合わせ先にご連絡ください。</p>		